

## 【NEWS RELEASE】

2020年5月1日

各位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

新型コロナウイルス感染症拡大を受けた取組について

この度の新型コロナウイルス感染症（以下、「本感染症」）によりお亡くなりになられた方々及びご遺族に対して謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々の一日も早いご回復と事態の終息を心より祈念しております。

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：太田 純、以下、当社グループを総称して「SMBCグループ」）は、本感染症の世界的な流行により、市民生活や経済活動に広く甚大な影響が生じている状況を踏まえ、お客さまや従業員の健康と安全の確保を徹底するとともに、金融サービスの円滑なご提供を通じたお客さまの支援や、医学・医療関係機関の支援をはじめとする地域・社会への貢献活動に、グループ一丸となって取り組んでまいります。

現時点における主な取組は以下のとおりです。

**1. 金融サービスの提供を通じたお客さまの支援**

本感染症の拡大防止に向けた様々な対策措置が、企業活動や個人の日常生活に広く甚大な影響を及ぼす中、法人のお客さまの事業継続や個人のお客さまの生活を支えるご融資・決済サービス等、社会のインフラとして金融機関に求められるサービスをしっかりと継続的に提供することを第一に対応しております。

法人のお客さまに対しては、この厳しい業務環境に対応するため「サプライチェーンマネジメントファンド」、「新型コロナウイルス対策特別ファンド」等の特別ファンドを設定し、より一層円滑な資金供給に努めております。個人のお客さまに対しては、緊急のお借入ニーズにお応えするため、特別金利でのローンのご提供等に取り組んでいるほか、ご融資に必要となる手続き・審査プロセスを柔軟に見直しております。

また、各自治体より外出自粛要請も出される中、ご来店いただく前に様々なお取引が行えるよう、各種オンラインサービスの充実を図っております。法人のお客さまには、インターネットバンキング等を通じた各種決済・口座開設やオンラインでの融資手続きのほか、ビジネスマッチングサービスやクラウド電子契約サービス等をご提供しております。個人のお客さまには、インターネットバンキングに加え、クレジットカードのご利用に係る各種照会・手続きが行えるアプリの提供等を行っております。

今後、これらに加えて、本感染症の拡大により顕在化した社会課題の解決に貢献すべく、医療関連のベンチャー企業等をサポートする新たな投資ファンドの立ち上げや、テレワーク促進、感染予防、メンタルケア等に資するサービスを提供するベンチャー企業へのプロモーション支援等を目的とした、短期ピッチコンテスト「SMBC スタートアップ支援プログラム」の開催に取り組む予定です。

## **2. 地域・社会への貢献**

### **(1) SMBC グループによる寄付・支援**

当社は、SMBC グループ各社（ ）及びグループ役職員を代表して、本感染症対策として総額 15 億円を寄付いたします。本感染症の拡大防止や治療法の確立に取り組む医療機関・関連団体や、人道支援、教育・福祉の充実、文化・芸術活動等に携わる皆さまに対して、寄付を含めた様々な支援・協力を行ってまいります。現時点における主な寄付先や支援活動は以下のとおりです。

#### **医学研究・医療活動に対する支援**

本感染症の拡大防止や終息に向けて、ワクチンや治療薬の開発が喫緊の課題となっている中、より有効な治療法を確立するためには、ウイルスの挙動や特性を解明する研究が必要となります。さらに、将来、本感染症以外にも、新たに猛威を振るう感染症が発生する可能性があります。これらの新種ウイルスに対する治療薬開発等に向けた研究活動を支援するために、「京都大学 iPS 細胞研究所」に 5 億円を寄付いたします。

なお、当社は、本年 4 月に公表しました、サステナビリティに関する 10 年計画「SMBC Group GREEN × GLOBE 2030」において、お客さまとともに環境・社会課題の解決に向けたコミュニティを立ち上げることを計画しております。「京都大学 iPS 細胞研究所」への寄付を含む医療活動に対する支援を上記コミュニティ活動の一環と位置付け、今後、様々な企業や研究機関の皆さまと本感染症の終息に向けた支援を検討していく考えです。

#### **新興国における医療・教育の充実に対する支援**

本感染症への対応を含めた、新興国における医療・教育体制の充実に対する貢献活動の一環として、「日本ユニセフ協会」に 1 億円を寄付いたします。本件寄付を通じて、当社のグループ会社である PT Bank BTPN Tbk が事業を行うインドネシアにおいて、医療体制の整備等に貢献してまいります。

#### **文化・芸術の振興に対する支援**

本感染症の拡大により、豊かな社会に欠かすことができない文化・芸術活動にも様々な影響が生じています。そのため、文化・芸術の振興に対する貢献活動の一環として、全国 37 のオーケストラ団体を支援するために、「公益社団法人日本オーケストラ連盟」に 1 億円を寄付いたします。今後、支援先のオーケストラとともに、音楽を通じて人々に安らぎと勇気を与える企画を進めてまいります。

## (2)お客さまとともに取り組む寄付・支援

当社による寄付に加え、お客さまが社会貢献に参画できる取組として、三井住友銀行において、個人、法人のお客さまにご利用いただくインターネットバンキングの取引に応じて、本感染症対策に関する寄付を行う企画「SMBC at HOME」を実施いたします。

## **3. 感染拡大防止・金融サービスの継続的な提供に向けた取組**

感染拡大の防止、そして、役職員及びその家族の健康、お客さまの安全・安心を確保しながら、社会のインフラとして必要な業務を継続するため、国内外において様々な取組を行っております。

お客さまの窓口となる営業拠点においては、飛沫感染防止用のアクリル板を設置する等の感染防止対策を行っている他、コールセンターや事務・決済処理を行う拠点では、従業員を2チーム以上に分ける「スプリット・オペレーション」等を行いながら、業務を継続的に取り組めるよう努めております。また、グループ各社において、円滑な業務継続のために出勤せざるを得ない従業員を除き、原則在宅勤務または自宅待機とする等、出勤者を抑制しております。

併せて、従業員の日々の健康状態の把握に努めながら、育児が必要となった従業員等に対するテレワーク・特別休暇取得の推奨や専門家による健康相談窓口の設置等、従業員及びその家族の健康管理にも配慮しております。

SMBCグループは、お客さま、そして地域・社会の皆さまが、安心して健やかな暮らしをおくれるよう、今後も、多面的かつ柔軟な取組を、より一層迅速に進めていくことで、グローバル金融グループとしての社会的使命を果たしてまいります。

今後、新たな取組を行う際には、ニュースリリース等を通じ順次皆さまにお知らせいたします。また、詳細は、当社ホームページに設置した特設ページ ([https://www.smfg.co.jp/covid\\_19/](https://www.smfg.co.jp/covid_19/)) をご覧ください。

### ( ) SMBCグループ各社

株式会社三井住友フィナンシャルグループ、株式会社三井住友銀行、株式会社 SMBC 信託銀行、三井住友ファイナンス&リース株式会社、SMBC 日興証券株式会社、三井住友カード株式会社、株式会社セディナ、SMBC コンシューマーファイナンス株式会社、株式会社日本総合研究所、三井住友 DS アセットマネジメント株式会社 等

以 上